

包装商品設計（開発）において考慮すべきこと 消費・賞味期限と包装商品

容器・包装は、大切な製品を外的要因から守ったり品質を保持する役割のほか、パッケージで差別化を図る商品も増えています。デザイン性や保存性などの機能性を視野に入れながら素材を選ぶことで、より良い商品開発が進められます。

今回のセミナーでは、消費・賞味期限に係る容器包装に必要な保存性や衛生面、環境問題など機能性を考慮すべき要素について幅広い視点からお話を頂きます。

是非とも皆様の参加をお待ちしております。

日時 2022年10月5日（水） 15:00～17:00

講師

HIRO包装・設計研究所 所長 佐々木 敬卓 氏
(元東京聖栄大学 特任教授 (食品包装))

場所

・旭川リサーチセンター 2F 研修室
旭川市緑が丘東1条3丁目1-6
※希望者には、後日YouTube配信をいたします。

容器包装の
機能とは！



申込

- ・定員30名
- ・会場で受講 ・YouTube配信希望 (〇印を付けて下さい)

TEL : 0166-68-2824 FAX : 0166-68-2828

E-mail : fosup@arc-net.or.jp

| | |
|------------|---|
| 企業名・団体名 | |
| 住所 | |
| 電話番号 | () - FAX:() - |
| フリガナ 氏名 | ※連名可 |
| E-mail | |